

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年4月27日(2006.4.27)

【公表番号】特表2006-508983(P2006-508983A)

【公表日】平成18年3月16日(2006.3.16)

【年通号数】公開・登録公報2006-011

【出願番号】特願2004-553785(P2004-553785)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/454 (2006.01)

A 6 1 K 9/20 (2006.01)

A 6 1 K 9/48 (2006.01)

A 6 1 K 47/02 (2006.01)

A 6 1 K 47/36 (2006.01)

A 6 1 K 47/38 (2006.01)

A 6 1 P 1/04 (2006.01)

A 6 1 P 19/02 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 31/08 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/02 (2006.01)

A 6 1 P 37/02 (2006.01)

C 0 7 D 401/04 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/454

A 6 1 K 9/20

A 6 1 K 9/48

A 6 1 K 47/02

A 6 1 K 47/36

A 6 1 K 47/38

A 6 1 P 1/04

A 6 1 P 19/02

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 29/00 1 0 1

A 6 1 P 31/08

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 35/02

A 6 1 P 37/02

C 0 7 D 401/04

【手続補正書】

【提出日】平成18年2月6日(2006.2.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

50mgのサリドマイドと74mgの担体との直接混合物を含む、サイズ4のカプセルの形態の

単一用量剤形。

【請求項 2】

前記担体が 化コーンスターチである請求項1に記載の剤形。

【請求項 3】

ステアリン酸マグネシウムを更に含む請求項2に記載の剤形。

【請求項 4】

前記ステアリン酸マグネシウムが1mgの量存在する請求項3に記載の剤形。

【請求項 5】

内容物の重量が125mgである請求項4に記載の剤形。

【請求項 6】

内容物の重量が250mgであり、100mgのサリドマイドと担体との直接混合物を含む、サイズ2のカプセルの形態の単一用量剤形。

【請求項 7】

ステアリン酸マグネシウムを更に含む請求項6に記載の剤形。

【請求項 8】

200mgのサリドマイドと297.5mgの担体との直接混合物を含む、サイズ0のカプセルの形態の単一用量剤形。

【請求項 9】

前記担体が 化コーンスターチである請求項8に記載の剤形。

【請求項 10】

ステアリン酸マグネシウムを更に含む請求項9に記載の剤形。

【請求項 11】

前記ステアリン酸マグネシウムが2.5mgの量存在する請求項10に記載の剤形。

【請求項 12】

内容物の重量が500mgである請求項11に記載の剤形。